

くすりのしおり

注射剤

2026年03月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名: ビオチン注 1mg 「フソー」

主成分: ビオチン (Biotin)

剤形: 注射剤

シート記載など:



この薬の作用と効果について

ビオチンはビタミンHとも言われ、体内で代謝酵素の補酵素として作用し代謝に関与します。通常、急・慢性湿疹、小児湿疹、接触皮膚炎、脂漏性湿疹、尋常性ざ瘡の治療に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（ : 医療担当者記入）
- ・通常、皮下・筋肉内または静脈内に注射します。具体的な使用期間については、担当の医師にお聞きください。

生活上の注意

- ・臨床検査値に影響を与えることがありますので、検査を受ける場合は、この薬を使用していることを医師に必ず伝えてください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

該当する記載事項はありません。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。